|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 授業科目名 | 現代ビジネス論Introduction to Modern Business Theory | 教員名 | 桑原 重雄（実務経験のある教員） |
| Eメールアドレス | skuwabara@sky.miyazaki-mic.ac.jp |
| 授業形態 | プレゼンテーション，ディスカッション | オフィスアワー | 授業終了後随時（1-327研究室） |
| 科目番号 | IBM202 | 担当形態 | オムニバス |
| 単位数 | 2 | 配当年次 | 2年（前期） |
| アクティブ・ラーニング | 2-(3) プレゼンテーション4-(2) ディスカッション | 卒業要件 | 必須（IBMコース） |
| 一般目標 | 受講生が希望する業界・企業に対する研究と報告を行う。業界・企業研究を通して業界・企業への幅広い知識の習得と，プレゼンテーションを行うことでビジネス実務において必要とされる知識・技術を習得することを目的とする。本講義では，受講生が選択した業界・企業を経営戦略入門とマーケティングで学んだ知識をもとに研究し，プレゼンテーションする。プレゼンテーション資料の作成・プレゼンテーション技術の取得も講義目的とする。 |
| 到達目標 | ・業界・企業の知識（経営戦略やマーケティング）・仕事への理解と今後のキャリア形成。・プレゼンテーションに必要な知識・技術 |
| 授業の概要 | 業界・企業研究成果をプレゼンテーションし，講師・学生とのディスカッションを行う。 |
| ディプロマ・ポリシーとの関係 | ディプロマポリシーのうち，「1：クリティカル・シンキングをベースとした高度な思考能力を身につけている。」「2：各コースの教育を通じて基礎及び応用知識を身につけ，活用する能力を身につけている。」「3：課題発見及び問題解決能力を身につけている。」「4：情報技術活用能力を身につけている。」に関連 |
| 履修条件・注意事項 | IBM101：マーケティング，IBM104：ビジネス実務総論2，IBM105：経営戦略入門の単位取得者 |
| 授業計画 | NO | 授業の内容 | 授業外の学習課題（時間） |
| 1 | オリエンテーション授業内容，進め方，到達目標，成績評価方法の説明 | 事前：卒業後のキャリア形成について考察（90分） |
| 2 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 3 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 4 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 5 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 6 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 7 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 8 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 9 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 10 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 11 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 12 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 13 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 14 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション | 事前：業界研究と質問を考察（90分） |
| 15 | 業界・企業研究成果報告，ディスカッション講義全体のまとめと振り返り | 事前：講義のまとめ，振り返り（90分） |
| 学生に対する評価 | 試験 | 小テスト | 課題 | レポート | 発表・実技 | 授業への参加・意欲 | 合計 |
|  |  |  | 40% | 50% | 10% | 100% |
| 時間外の学習について | 事前学習：90分　事後学習：90分・事前学習の共通事項：業界・企業研究成果をプレゼン資料にまとめる。・事後学習の共通事項：プレゼンテーション，ディスカッションの結果から，資料の修正と研究報告書の作成を行う。 |
| テキスト |  |
| 参考書・参考資料等 | 業界研究については以下の参考書を推奨する。・東洋経済新報社（2022）『「会社四季報」業界地図　2023年版』東洋経済新報社・日経BP（2022）『日経業界地図 2023年版』日経BP 日本経済新聞出版プレゼンテーション資料の作成とプレゼンテーションについては以下の参考書を推奨する。・荒巻基文（2013）『社会人のための伝える力』産業能率大学出版部レポート作成については，下記参考書を査読して作成すること。・桑田てるみ（2021）『学生のレポート・論文作成トレーニング　改訂版』実況出版・井下千以子（2019）『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶應義塾大学出版会 |